

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	避難訓練について、年四回様々な想定で訓練を実施しているが、建物の構造上、現状において特に夜間の対応に不安がある。	夜間帯の対応については、繰り返し訓練を重ね、安全・迅速に避難誘導ができるようにしていきたい。	夜間想定での避難訓練の実施回数を増やし、迅速に対応できるようにしていく。	12ヶ月
2	2	地域の方の夏祭りの参加も年々増えてきているものの、日常的に気軽にホームに来ていただける方は、ほとんどいない状況である。	地域の方で一人でも多くの方に興味・関心を持ってもらい、気軽に足を運んでいただけるような関係性を築いていきたい。	認知症サロン・カフェのようなことから始め、事業所の紹介をしたり、認知症への理解を深めていただけるよう、地域の方に向けて様々な情報を発信していく機会を作る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。